



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.28 2007.9.18

発行 のの山けん事務所
〒115-0042志茂4-6-15
ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

75歳以上の方に 一人当たり年平均 15万5千円の保険料も

こんな負担増とんでもない!

後期高齢者 医療制度

来年
4月から

収入別一人当たりの保険料比較

年収階層	現在の国保料 (23区の例)	来年の高齢者 医療保険料※
0～153万円	10,530円	→ 14,000円
～168万円	13,754円	→ 23,000円
～192.5万円	46,446円	→ 57,000円
～238万円	67,588円	→ 114,000円
～270万円	92,140円	→ 172,000円
～300万円	117,250円	→ 210,000円
～330万円	142,360円	→ 247,000円

保険料の例は年収階層の中の中間的な額
※医療分、調整交付金30%交付時の場合（東京広域連合試算）

自民・公明が強行した「後期高齢者医療制度」が来年4月から実施されようとしています。

新制度では、75歳以上の方は、いま加入している国民健康保険などから抜け、高齢者だけの別建て保険に入ります。

そして、すべての方が保険料を支払わなければなりません。現在、子どもの扶養家族になっていて保険料負担がない高齢者も、例外ではありません。年金額が年18万円以上の人は、年金

から「天引き」されます。保険料の額は、これから、都道府県ごとに決められます。高い想定の場合、東京では一人あたり平均で15万5千円（年額）となる試算もされています。

70～74歳の医療費も2倍に

70～74歳の医療費窓口負担も1割から2割に引き上げとなります。

こんな負担増おしつけの新制度は凍結し、抜本的見直しをはかるべきです。



日本共産党志茂・赤羽後援会では『シッコ』鑑賞ツアーをおこないました。
＝10日、川口市の映画館（MOVIX川口）で

人ごとではないアメリカ医療の現実描いた話題作 ドキュメンタリー映画『シッコ』

国民皆保険制度がなく、5千万人もの国民が保険にも入れず医療から排除されているアメリカ。その恐るべき実態を暴いて話題となっているドキュメンタリー映画『シッコ』（マイケル・ムーア監督）をみんなで鑑賞しました。

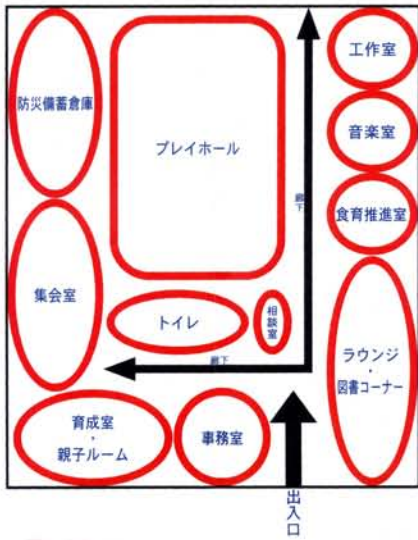
後期高齢者医療制度の導入など医療改悪が進む日本では、人ごとと済ますわけにはゆかないアメリカの現実。一人でも多くの方に観てほしい映画です。

志茂小跡地

子ども交流館、具体化へ

第9回「まちづくり協議会」で整備案しめされる

(仮) 志茂子ども交流館イメージ平面図



旧志茂小跡地の中で、子ども交流館をどの位置に配置するかは、現在、いくつかの案をあげて検討中です。下図は区が「最も良いと思われる」としめしている案です。

残りの敷地が、今後、防災広場として整備されることとなります。

13日夜、第9回「志茂まちづくり協議会」が開かれ、来年度に建設が予定されている「(仮称)志茂子ども交流館」の整備案がしめされました。

北区の檜田子育て支援課長は「敷地は約700㎡。児童館の機能をふくみながら、乳幼児から小学生、中高生、子育て中の保護者を含む利用対象者の新たな需要に対応する施設・設備内容としたい」と説明。現在考案中のイメージ平面図をしめしました(左図)。

参加者からは「平屋とのことだが、2階建てにすることはできないのか」「子どもを連れてきた親同士が交流できる談話室をつくらせてほしい」など活発な意見が寄せられました。

この山区議は「児童館プラスアルファという考え方でなく、誰もが入りやすいエントランスホールやテラス・喫茶室など設け、お年よりから子どもまで幅広く交流できる施設にしてはどうか」と提案しました。

子ども交流館についてのご意見・ご要望は、北区役所子育て支援課(3908-9097)もしくは、の山区議(090-2156-3510)までお寄せ下さい。

